平成27年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	全学科 1年	科目コード	17000111
科目名	国語ＩＡ　Japanese ＩＡ				
担当教員	曾田　友紀子				
単位数（時間数）	必修　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	国際社会への対応が希求され，進展する情報化社会の中にあって，国語としての日本語について理解力と表現力を育む． 近代，現代の文章を学習することを通して，理解力や鑑賞力の基礎を養うとともに，語彙，表記法など国語に関する基本的な知識を身につける．知的好奇心のもとに文学作品を読むことを通して，語彙を豊かにし，表現力の涵養に努める．				
先修科目					
後修科目	国語Ⅱ				
備考	１．国語辞典は必ず持参すること．２．ノート,課題提出は指定された際に必ず提出すること．３．以下に関しては，折に触れ指導する．・運用，文法，語句の意味，漢字，ことわざ，慣用句など，国語に関する知識・文学作品の文学史的意義・読書				

	授業項目	時間	内容
1	ガイダンス	2	・授業を受けるにあたって必要な事柄を，理解する．ノートの取り方を学ぶ．
2	評論１	6	・論理的な文章の読解の基礎を理解することができる．
3	評論２	6	・論理的な文章の基本的な構成と展開を理解することができる．
	前期中間試験		
4	小説１	8	・作品の描写から人物や情景を思い浮かべることができる．・作品の構成や展開を理解しつつ，主題を考えることができる．
5	表現１	4	・「その後の下人」という題目で，作品の世界を延長し主題を踏まえた上で根拠ある文章を述べられる．
6	表現２	4	・それぞれの「その後の下人」を読み合い、作品の主題や理解の多様性を理解する．
	前期期末試験		
7	評論３	6	・論旨を客観的に理解し，要約することができる．
8	表現３	2	・原稿用紙の使い方を理解し,意見文の構想を錬る．
9	表現４	10	・これまで学習した論理的文章に基づき,身近な題材で意見文を書くことができる．
10	表現５	4	・仲間の意見文に反論し、各自の主張を尊重しつつ異なる考え方を認められる．
11	短歌,俳句	4	・比較的理解しやすい韻文について，人物,情景,心情などを表現に即して感性に基づく鑑賞文を書くことができる．
	学年末試験		
12	評論４	4	・評論の内容を自身に置き換えて、主体的に理解できる．

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	・平易な評論の論理の展開や要旨を理解できる． ・平易な小説の展開と主題をおおむね理解でき，登場人物の心情を把握できる． ・正確でわかりやすい文章を書く基本を，理解することができる． ・平易な韻文について，作品に即したイメージを喚起できる． ・基本的な漢字や言葉の意味を習得し，文章の中で用いることができる． 以上を満足することで，A-1 に到達する初歩的段階の達成と認定する．
成績評価	定期考査，提出課題等で総合的に判断する．100 点満点で評価し，60 点以上を合格とする．
教材	①『高等学校 国語総合 』 明治書院　②『新版三訂 カラー版新国語便覧』第一学習社　③『漢字の演習』 明治書院　④『力をつける現代文ステップ１』 数研出版　⑤『新入試評論文読解のキーワード 300』 明治書院　⑥国語辞典（新たに購入する必要はない．電子辞書でも可．
オフィスアワー	月曜日 16：00～17：00 管理・一般科棟 １F 曾田教員室 出張，会議等で不在の場合もある．この時間帯にかかわらず，適宜質問に応じる．